



生育はほぼ前年並み！

浅水管理とワキ対策で初期生育を確保！

◎ 生育概況と技術対策

田植え作業は順調に進み、良好なスタートを切りました。

5月31日現在の生育は、前年に比べ草丈がやや短く、茎数・葉数は並みの状況です。

平坦部「雪若丸」の生育（5月31日）

項目	調査値	前年値	前年比・差
草丈	18.7 cm	19.4 cm	96 やや短い
茎数	110 本/m ²	112 本/m ²	98 並み
葉数	4.6 枚	4.9 枚	-0.3 並み

(平坦部「雪若丸」平均値：農業技術普及課調べ)

5月27日発表の1か月予報によると、向こう1か月（5月29日～6月28日）の天候は、気温が平年並みか高く、降水量及び日照時間はほぼ平年並みの予報です。6月上旬は初期生育を確保するための重要な時期であり、この時期の茎数が収量に大きく影響します。分けつの発生を促し、初期生育の確保に最大限努めましょう。

(1) 浅水管理とワキ対策で分けつ促進！

活着後は2～3cm程度の浅水で管理し、日中は止水、夜間かんがいで分けつの発生を促します。表層剥離や土壤異常還元（ワキ）がみられる場合は速やかに水交換を行います。ワキが強い場合は、田干しや夜間落水を行い、根圏環境の改善を図りましょう。

(2) ワキ対策後の管理

上記の水管理を行っても下表の生育指標を確保できない場合は、窒素成分量1kg/10a程度を補完施用しましょう。

「雪若丸」時期別生育指標（6月）

地域		6月10日	6月20日	6月30日
内陸	草丈 (cm)	25	32	41
	茎数 (本/m ²)	240	460	590
	葉数 (枚)	6.4	8.1	9.3
	葉色 (SPAD)	37	43	43
庄内	草丈 (cm)	26	34	45
	茎数 (本/m ²)	280	520	670
	葉数 (枚)	6.8	8.5	9.6
	葉色 (SPAD)	41	44	42